

# 町職員の給与引き下げ 賛成7・反対8で否決

## 黒潮町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定

国から国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、各地方公共団体において、国に準じた措置をとるの要請を受け、黒潮町特別職及び職員の給与減額措置を行うもの。

主な内容は、地方交付税の減額分が3100万円程度との見込みを受け、職員は2.3%から6.3%、特別職の職員は、現状に加え、町長は10%、副町長と教育長は5%を上乗せし減額するもの。

実施期間は、平成25年7月から平成26年3月までの9カ月間。対象職員は200人で、職員一人当たりの削減額は平均約15万円弱で、合計で3080万円強の減額となる見込み。  
(賛成少数・否決)

## 討論

反対討論 宮地 葉子議員

公務員の給与は人事院勧告で決めるという制度そのものを無視している。また、地方自治や地方分権の精神にも反している。

反対討論 藤本 岩義議員

町内の多くの企業の給料等に影響していると思われる町の職員の給料を下げることは、町の経済も影響してくるであろうし、町の職員の士気にも影響すると思う。

また、高知県内で一番大きい高知市は今回見送っている。

賛成討論 下村 勝幸議員

国家公務員の給与減額の中で、町職員との給与バランスを考えた場合、削減は致し方なく、その給与バランスも最低限にとどめている。

反対討論 明神 照男議員

町に金が来ないのだから、どっかを絞らなければいけないという問題もあるが、今、

国も、民間の給料を上げようとするときに公務員の給料を下げるのは矛盾している。

賛成討論 西村 将伸議員

国家公務員の7.8%の減額は、東日本大震災の復興財源に充てるのが目的とのこと。

町の職員の給与削減による3100万円は、黒潮町の防災対策に使われるのだと思う。そういった目的であれば、住民がこの結果をどう感じるか。私はその方が大事だと思っている。

反対討論 坂本 あや議員

町は、本当に大変な時期を迎え、町長はじめ執行部の皆さんが一生懸命に頑張っている時期にそういう決断してはいけない。また、国が地方分権と言いつつ、地方の給料にまで言及してくることに、私たち議員は、地方の思いを挙げていくべきだと思う。

## 黒潮町水産加工施設の 浄化槽修繕費負担の和解決

水産加工施設の修繕費負担は、平成24年に破産した土佐鯉水産(株)が町より借りていた同施設の浄化槽に不具合があった問題で、町が支払った修繕費135万円を、町と同社破産管財人が折半する和解決に対し、議会の同意を求めたもの。  
(賛成・全員)

## 質疑

Q 明神 照男議員

町は債権として2400万円請求したが、結果として68万円弱で和解をとっているが、それで良いのか。

また、浄化槽は新規交換が必要である機器類だが5年ごとのオーバーホールとあるが、今後の予定は。この和解は浄化槽の問題だけなのかどうか。

A 浜田 海洋森林課長

浄化槽の耐用年数がなく、町が工場の再開に向けて修繕した費用130万円強の半額



武政 総務課長

A 武政 総務課長

年金、退職金は現行の制度で算定するので影響はない。

Q 藤本 岩義議員

来年3月末までなので、今年度退職する職員の年金、退職金等への影響はないのか。

A 植田 副町長

資料は、職員組合との調整が先週金曜日までかかり、具体的な資料が出せないままとなっているが、基本的には国の減額率より下回っている。

Q 矢野 昭三議員

資料もなく条例案を出されても判断できないので、根拠条例などを頂きたい。

## 質疑

Q 矢野 昭三議員

A 植田 副町長

資料は、職員組合との調整が先週金曜日までかかり、具体的な資料が出せないままとなっているが、基本的には国の減額率より下回っている。

Q 藤本 岩義議員

来年3月末までなので、今年度退職する職員の年金、退職金等への影響はないのか。

A 武政 総務課長

年金、退職金は現行の制度で算定するので影響はない。